



病院だより 47



美祢市立美東病院 内科医長 藤部 香里

自己紹介をさせていただきたいと思います。

出身は山口県宇部市です。趣味は読書です。昭和 63 年広島大学を卒業後、母校での大学病院の精神神経科の医局で患者診断法の習得、そして主として鬱病を中心とした内因性精神疾患以外、さまざまな内科の疾患（とくに神経内科の患者さんが多かったように記憶しております）に合併した精神症状について研修や臨床研修をしていました。その際、当時の教授のお考えどおり、正しい診断をきちんとつけることの重要性について学びました。

その後大学病院以外、関連病院で検診や内科一般的な加療もおこなっていましたが、中国地方で当時唯一の認知症のモデル病院で勤務中、家庭の諸事情により、急に地元に戻省することになりました。

「美祢市立美東病院 医師の紹介」

新たな勤務先については、これまでの経験や諸先生方と相談の結果、まず内科一般的なことを市中病院の現場で実践できればと考えました。幸運に恵まれ、当時阿知須共立病院は、地域医療に密着した病院でしたのでほぼ毎日の外来業務のほか、腹部エコーなどの検査部門や病棟入院患者の管理以外、老健施設や特別養護老人ホームの嘱託医や職場の産業医や地域の検診にわたるまでさまざまな経験を受けることができました。また、当時広島大学にはまだ専門の講座がなかった山口大学の循環器内科（第 2 内科）に、心エコーの研修やカンファレンスなどに当時の病院より仕事の合間に通いました。途中急患のため、何度も挫折しそうになりましたが、当時苦しく大変だったことも今は良い思い出です。

その後、縁あって、地元出身地に所在する宇部興産中央病院では、主に急性期の救急医療や生活習慣病や呼吸器疾患等に携わってまいりました。そのまま、定年まで勤務するつもりでしたが、4 年前山口大学の第 2 内科

の医員（非常勤医）として突然また、循環器科に特化した勤務を行うような拝命を受けました。最新医療の進歩はめざましく、目上の諸先生方の日々御尽力されている姿は、非常に感慨深いものがあり、さまざまなことが学べました。

その後拝命をうけ、小野田赤十字病院に赴任いたしました。循環器、膠原病、感染症を中心とした患者さんの治療以外にも医師不足のため、思いがけず、整形外科や脳梗塞のリハビリ入院の受け持ちも経験させていただくことができました。

この 4 月より美祢市立美東病院に赴任し、はや 6 か月たちます。美東に参りましたのもこれも何かのご縁と思います。郷里山口県のために役立つよう一生懸命努力を続けたいと思います。若輩者ではありますが、市民の皆さんの健康をお守りさせていただければと考えております。医療チームの笑顔が絶えない病院を目指す努力を続けたいと考えていますので、どうぞ市民の皆さん末永くよろしく願いいたします。

問合せ先 美祢市立美東病院 【☎08396(2)0515】

保健センターだより4

～あなたの健康づくりを応援します！～

10月は「やまぐちピンクリボン月間」です

乳がんは、乳房の中にある乳腺にできる悪性腫瘍で、30歳代から増えはじめ、50歳前後の女性で増加が目立ちます。早期発見のカギを握るのは**がん検診**と**自己チェック**です。

○乳がん検診はこんな検査！

外科医による問診、視触診とマンモグラフィ検査（乳房X線検査）を併せた検査です。

市では前年度未受診の40歳以上の女性を対象に乳がん検診を実施しています。

○健康管理として自己触診を！

日頃から乳房の状態を把握しておくことが大切です。月に1回、自分で見たり触ったりして異常がないか確認しましょう。

胸にしこりを見つけたら

乳がんの主な症状の中にしこりがありますが、「胸のしこり」が必ずしも「乳がん」とは限りません。

乳腺症や乳腺線維腺腫などの乳がん以外の良性の疾患があります。胸にしこりを見つけたら、専門医を受診しましょう。

「明るいビジョンは眼科健診から」

「1010」を横に倒して見ると、眉と目の形になることから、10月10日が目の愛護デーに制定されました。

大切な目を守るため、生活習慣病を予防するとともに、日頃から目に優しい生活を心がけましょう。

右の症状は、疲れ目や視力低下、ドライアイなど目からのSOSです。早めに目を休め、それでも症状が続くときには、眼科を受診しましょう。

気づいて!! 目のSOS

- ・よく頭が痛くなる
- ・肩こりがひどい
- ・目が乾いている感じ
- ・目が赤くなりやすい
- ・ぼやけて見えることがある
- ・集中力がなくなった

問合せ先 健康増進課 ☎0837(53)0304

秋 芳 有 線 終 了

有線電話及びインターネットサービス平成25年3月末終了

秋芳地域で愛用されております秋芳有線（美祿市秋芳地域情報通信施設）は、昭和32年に電話の普及を目的として秋芳地域の一部で有線電話サービスを開始しましたが、現在では民間各社の固定電話や携帯電話が一般的なものとなり、秋芳有線の当初の目的は達成されている状況です。

また、秋芳有線のインターネットサービスは、平成22年から始まった山口ケーブルビジョン㈱の光ファイバーケーブルを利用したインターネットとサービスエリアが重複しています。

これらの理由により、秋芳有線の有線電話及び

インターネットのサービスは、平成25年3月末をもって終了しますので、ご利用の皆さまのご理解をいただきますようお願いいたします。現在、秋芳有線のインターネットをご利用の人は、山口ケーブルビジョン㈱等への変更手続きなど今後の対応にご注意ください。

なお、秋芳有線のサービスのうちご家庭の音声告知放送は、防災情報などの重要な役割を担っていますので平成25年4月からも放送を続けますが、将来的には市全域の統一的な告知方法を確立する予定としています。

問合せ先 地域情報課 ☎0837(52)1128